

宗谷によくある雑草(リードカナリーグラス)の特徴と これからの牧草収穫について

宗谷農業改良普及センター宗谷北部支所 令和7年5月作成

草種を見分ける必要性

雑草がほ場に侵入し優占すると、収量・栄養価に悪影響を与え経済的な損失につながります。更新等対策は必要ですが、まずは1番草収穫に向けて現状での草種を正確に把握し、収穫作業・順番について考えてみませんか。

豊富町での植生調査結果

R3年に豊富町某地区で行った植生調査では、雑草はリードカナリーグラス(RCG)の割合がほかの雑草に大きく差をつけて高くなっています(表1)。

表1 令和3年に豊富町で行った植生調査の結果(%) (123筆)

牧草					雑草					
イネ科				マメ科	イネ科			広葉		その他 雑草
チモシー	OG	PR	MF	白クローバ	RCG	KB	シバムギ	ギシギシ	タンポポ	
16	26	2	3	5	21	7	6	2	3	9

※OG:オーチャードグラス PR:ペレニアルライグラス MF:メドウフェスク
KB:ケンタッキーブルーグラス

これからの時期はリードカナリーグラスが比較の見分けやすくなる時期です。見分け方を再確認しましょう。

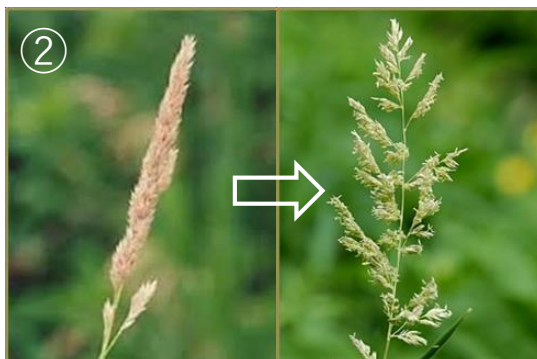
リードカナリーグラスの特徴と簡単な見分け方(詳しくは普及センターまで)

① RCGは地下茎での繁殖力が強く、生育が旺盛なので、写真のように**斑点状に背の高い群落**を形成します。

なお、RCGがほ場全体に侵入すると、この見分け方ができません。



② RCGは6月上旬ごろには出穂し、草丈は高く、穂はオーチャードグラスに似ています。



[②の写真は、「今こそ根室は草づくり!!!(根室生産農業協同組合連合会・根室農業改良普及センター;2023)」より引用]

これからの牧草収穫に向けて

イネ科牧草の収穫適期

栄養収量が高くなるのは出穂始から出穂期とされています。

「出穂始」はm²当たり2~3本の穂が出た時期、「出穂期」は全茎の40~50%が出穂した時期になります。

下図に、道北地方の草種・品種別の出穂・開花始を示していますが、一般的にはオーチャードグラスがチモシーより早く出穂します(図1)。



写真 出穂したチモシー



図1 草種・品種別の出穂・開花始(ホクレンのたね2025より引用)

なお、宗谷管内のチモシーの「出穂始」と「出穂期」の平年値はそれぞれ6月11日、16日となっています(表2)。

表2 宗谷管内のチモシーの生育期節

	平年値	2024
出穂始	6月11日	6月13日
出穂期	6月16日	6月18日

リードカナリーグラスの収穫について

先ほど紹介したとおり、宗谷はRCGが多い地域です。

RCGはチモシーより早く出穂し、また出穂期以降の栄養・繊維面の劣化が非常に早い雑草です(図2)。

RCGが優占したほ場は、率先して収穫するなどの対策が必要です。

品種、地域あるいはほ場条件によって、生育の遅速は異なるため、状態を確認した上で適期収穫を心がけましょう。

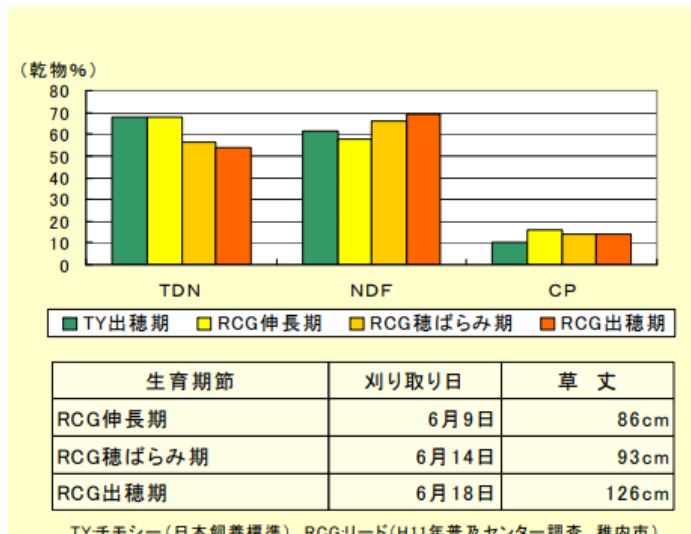


図2 チモシーとリードカナリーグラスの栄養成分

~~~ 詳しくは普及センターまでお問い合わせください ~~~